

## 小松川工専工業会環境パトロール報告

H28・2・5

開催日時：H28年 1月26日（火）15時～16時30分

開催場所：小松川工専工業会環境部会13社の各工場

参加者名：（小松川工専工業会環境部会）正・副会長始め13社

（小松川工専工業会）柏瀬会長

（越谷環境管理事務所）蘆辺課長、牧内主任、清水主任、

（吉川市環境課）柴田主査、

（環境ネットワークよしかわ）

石川、島崎記

＝ 記 ＝

新年早々も影響し荷動きの少ない会社が多く、結果的には工場内は3S（整理・整頓・清掃）が行き届いており、日誌類も殆ど実施されていました。

又、工場内には新たな3S（スマイル・スタイル・セイケツ）の表示が設置され、今後の意気込み・決意を感じました。次回のパトロールでは、各社特有の実行計画も、確認の対象にしたら如何でしょうか？

昨今、食品廃棄物の違反問題が大きく報道され、環境部会の各社は対応に苦慮されている事と拝察します。根本の原因は法の不備と、廃棄物を出した企業の責任（出し方）が大きいと思います。

食品廃棄物処理業界の二の舞にならないように、平素からコンプライアンス（法令順守）をお願いします。対外的な武器として、ISOやエコアクションがあり、いずれも2015年版（特にエコアクションは廃物処理業者向けに改定と聞いています）があり、コンサルタントに依頼しなくても費用を掛けずに勉強出来ますので、まずは勉強会を開いたら如何でしょうか？

ISO、エコアクション共に余分で金の掛かる仕組みと捉えるのではなく、売上増や新規顧客の開拓・業務の効率化・利益増の為のツールとして、トップが率先して取り組むのが、本来の姿だと思います。

新年の最初のパトロールにあたり、昨今の一部の業界の問題を懸念して感想を記述しました。

以上